

〈 乳児一般健康診査の部 〉

乳児一般健康診査は、母子保健法第13条において市町村は健康診査を行い、又は健康診査を受けることを勧奨しなければならないとされている。

乳児一般健康診査は、乳幼児の健康診査及び保健指導要領によると、発育栄養状態、精神、運動機能の発達、疾病又は異常の早期発見と予防に留意すること。

さらに保護者が心配事、不安、訴え等をよく話せるように心掛ける。又、養育態度、乳児の睡眠の乱れ、摂食の問題、なだめにくい啼泣、恐れ、不安等の精神的に不安定な状態、児童虐待、家庭環境等にも配慮しながら健康診査を行うとされている。

市町村においては、2回以上の健康診査、乳児前期・乳児後期を実施するとともに、受診勧奨に努めるものである。



I 一般健診の部

1 実施状況

令和2年度の県内40市町村の乳児一般健康診査の実施は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大により延期や中止になる等大きく影響を受けた。1歳を超えて受診する児も出ている。

令和2年4月1日から令和3年3月31日までに、乳児の集団健診で346回の計画に対し300回（1日113回、半日187回）実施された。集団健診を実施するにあたり市町村においては、呼び出し人数の制限や予約制の採用など3密を回避する対応がとられた。また、8市町においては、個別健診と併用するところもでた。

本報告書の対象者数とは、市町村から健診該当者へ案内通知した数のことである。乳児は前期と後期の2回受診の機会が提供される。市町村によっては未受診者対策として再通知等を行い受診勧奨を行っている。

令和2年度乳児健康診査の対象者は、1回目と2回目の合計30,282人となり、25,889人が受診している。内対象外児（県外児等）50人の受診もある。報告書で扱う受診者は、総受診者数から対象外児を除き25,839人として集計すると令和2年度の受診率は85.3%（R元年度90.2%）となった。これまで受診率は増加傾向にあったのが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け大幅な減少となった。

乳児一般健康診査実施状況

市町村数	実施回数		対象者数 (通知)	再通知 (別計)	総受診者数			受診率 %
	1日	半日			受診者数		対象外児 (県外児等)	
40	113	187	30,282	2,578	25,889	25,839	50	85.3

※対象外児とは、県外からの里帰り児などをいう。その内訳は次のページに掲載

2 受診状況

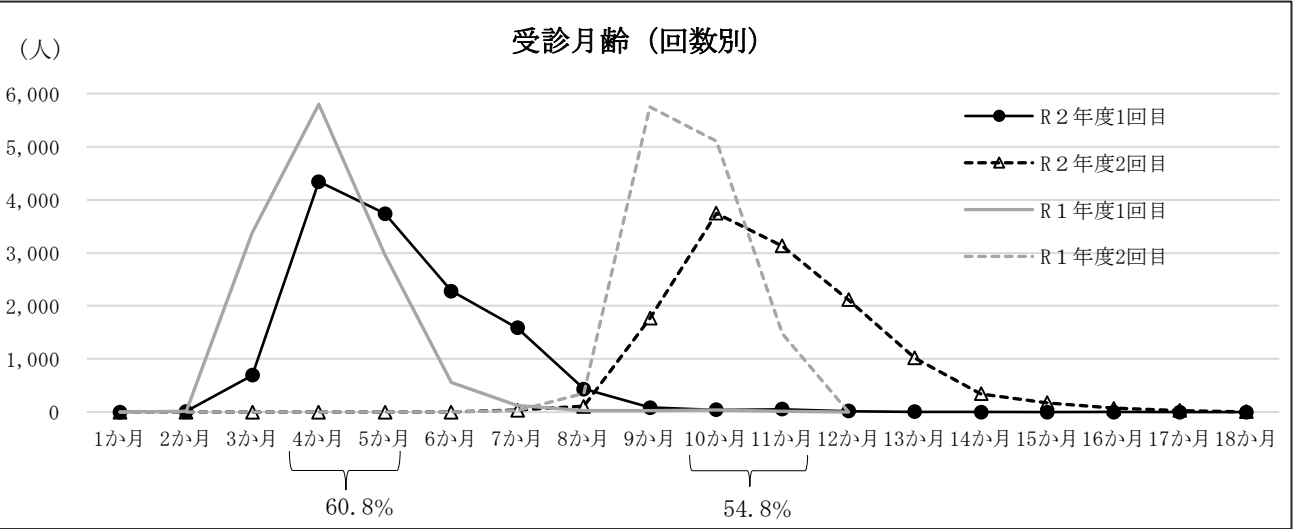
乳児一般健康診査受診状況（回数・月齢別）

単位：人

月 齢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	計	
1 回 目	男	集団	1	9	180	1,178	1,184	794	576	146	39	19	28	9	3	-	-	1	-	-	4,167
		個別	-	-	168	1,025	768	315	219	85	7	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2,589
	女	集団	-	4	204	1,102	1,108	838	576	131	33	19	27	7	4	1	-	-	-	-	4,054
		個別	-	-	139	1,038	682	331	216	74	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2,488
	小計		1	13	691	4,343	3,742	2,278	1,587	436	85	40	56	16	7	2	-	1	-	-	13,298
2 回 目	男	集団	-	-	-	-	-	2	15	52	808	1,690	1,434	952	462	123	61	25	6	3	5,633
		個別	-	-	-	-	-	-	-	1	125	192	151	154	84	52	36	11	10	-	816
	女	集団	-	-	-	-	-	1	23	53	717	1,666	1,375	878	411	130	51	22	7	3	5,337
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	115	195	168	131	65	36	25	12	8	-	755
	小計		-	-	-	-	-	3	38	106	1,765	3,743	3,128	2,115	1,022	341	173	70	31	6	12,541
計	集団	1	13	384	2,280	2,292	1,635	1,190	382	1,597	3,394	2,864	1,846	880	254	112	48	13	6	19,191	
	個別	-	-	307	2,063	1,450	646	435	160	253	389	320	285	149	89	61	23	18	-	6,648	
	計	1	13	691	4,343	3,742	2,281	1,625	542	1,850	3,783	3,184	2,131	1,029	343	173	71	31	6	25,839	
受診数に に対する割合		0.0	0.1	2.7	16.8	14.5	8.8	6.3	2.1	7.2	14.6	12.3	8.2	4.0	1.3	0.7	0.3	0.1	0.0	% 100.0	
		前期 11,071(42.8%)							後期 10,984(42.5%)					月齢外 3,784 (14.6%)							

（参照）統計資料 No. 1、2

乳児健診の受診月齢は、1回目1か月から16か月で13,298人が受診し、内8,085人（60.8%）の児が4か月～5か月に受診している。2回目6か月から18か月で12,541人が受診し、内6,871人（54.8%）が10か月～11か月に受診している。本来の望ましい受診月齢が新型コロナウイルス感染症の影響で前期・後期ともに遅れての受診となっている。



- (参考)
- 令和2年度の乳幼児健康診査実施は、令和2年3月頃から新型コロナウイルス感染症が流行し、その感染拡大防止のために健康診査が延期や中止になるなど大きく影響を受けた。健診を延期した結果、対象月齢を超え受診した児も健診受診者とし計上した（国の健康増進・地域保健事業報告の記入要領による）。
 - 40市町村の令和2年（R2.1.1～R2.12.31）概算出生数14,646人（男7,477人、女7,169人）の単純対象数で算出すると、1回目が90.8%で、2回目が85.6%となる。

乳児一般健康診査受診率（回数別）			
	対象者数 （概算出生数）	受診者数	受診率（%）
1回目	14,646	13,298	90.8
2回目	14,646	12,541	85.6
計	29,292	25,839	88.2

注）乳児期は、公費による受診機会が1人2回提供される。

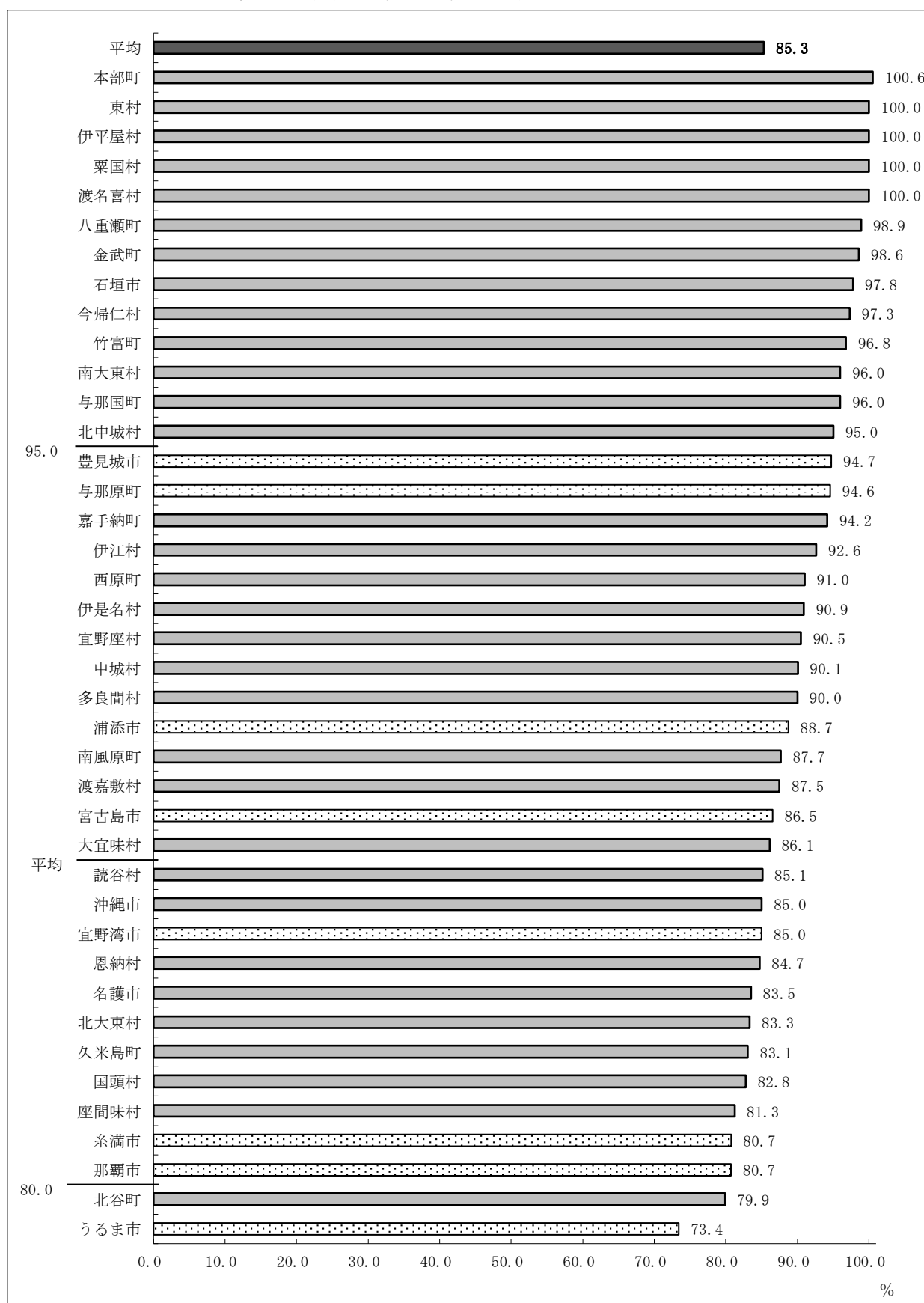
対象外児（県外児等）内訳						
伊江村(2)	恩納村(1)	宜野座村(1)	うるま市(4)	沖縄市(11)	読谷村(3)	嘉手納町(2)
北谷町(2)	北中城村(2)	宜野湾市(3)	浦添市(8)	与那原町(4)	南風原町(1)	八重瀬町(3)
石垣市(2)	竹富町(1)	計 50人				

注）（ ）は対象外児の人数

（参照）参考資料 No. 3

令和2年度 乳児一般健康診査受診率

(1か月児～18か月児)



注) ○ 令和2年度に個別健診を実施した市町村

注) 本部町の100%超については、前年度の対象児が受診していることによる。

(参照) 統計資料 No. 1 経年比較資料 No. 25

3 出生直後の状況

3-1 在胎週数と出生時体重（1回目前期受診時）

受診1回目で月齢6か月までの児を在胎週数と出生時体重別に分類したものである。

在胎週数と出生時体重（6か月児まで）							単位：人
在胎週数	出生時体重						計
	1,000g未満	1,000～1,499g	1,500～1,999g	2,000～2,499g	2,500g以上	記入なし	
満28週未満	8	3	-	-	1	-	12
28～35週	2	41	73	137	40	1	294
36～39週	-	1	27	714	6,626	19	7,387
満40週以上	-	-	-	47	3,039	6	3,092
記入なし	-	-	1	17	250	15	283
計	10	45	101	915	9,956	41	11,068

注）H25年の低出生体重児に関する調査によると、低出生体重児は出生体重が小さい程病院で経過観察されている。

3-2 お産のとき（1回目受診時）

お産時の状況をみると、正常分娩が62.2%で異常分娩が37.8%となっている。異常分娩の内訳では帝王切開が66.0%と高い割合になっている。

お産のとき					
	正常分娩	異常分娩	小計	記入なし	計
実人員	8,250	5,024	13,274	24	13,298
%	62.2	37.8	100.0	-	-

単位：件

異常分娩（再掲）	異常分娩内訳（複数選択）										
	骨盤位	吸引	鉗子	帝王切開	前期破水	臍帯巻絡	出血	早産	子宮内感染	その他	不明
5,024	274	1,223	14	3,317	346	105	139	334	32	100	18
%	5.5	24.3	0.3	66.0	6.9	2.1	2.8	6.6	0.6	2.0	0.4

（参照）統計資料 No. 18

3-3 生まれたとき（1回目受診時）

新生児聴覚検査								
	なし	あり	正常	再検査	不明	小計	記入なし	計
実人員	2,575	10,371	10,224	85	62	12,946	352	13,298
%	19.9	80.1	(99.2)	(0.8)	-	100.0	-	-

注）（ ）は検査ありのうち、不明を除いた数を分母に算出した割合

注）R1年度厚生労働省の調査に基づく新生児聴覚検査実施率は90.8%

（参照）統計資料 No. 19

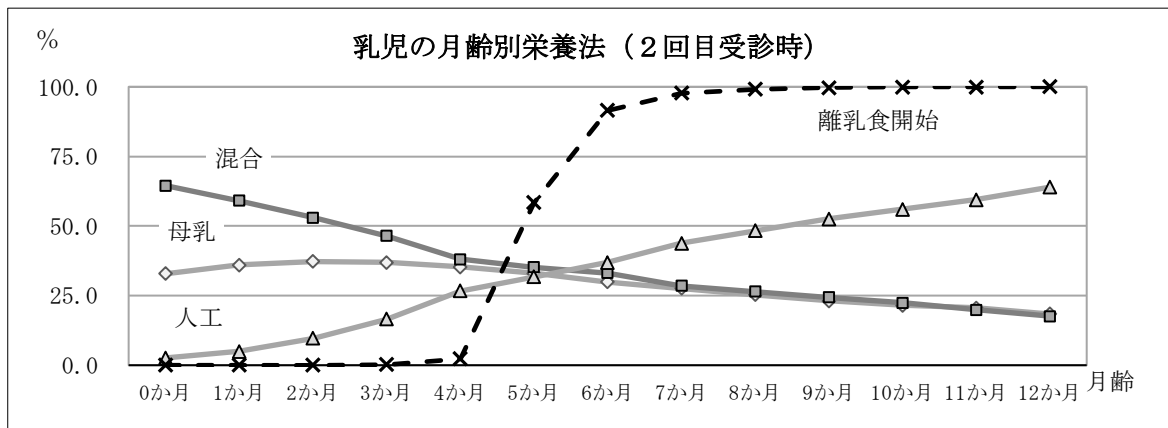
4 乳児の栄養法

4-1 月齢別栄養法と離乳食の実施状況（2回目受診時）

受診2回目の12,541人の乳児を対象に栄養法を分類すると、生後3か月で母乳栄養が36.9%、混合栄養が46.5%、人工栄養が16.6%となっている。離乳食の実施は、6か月で91.5%となっている。

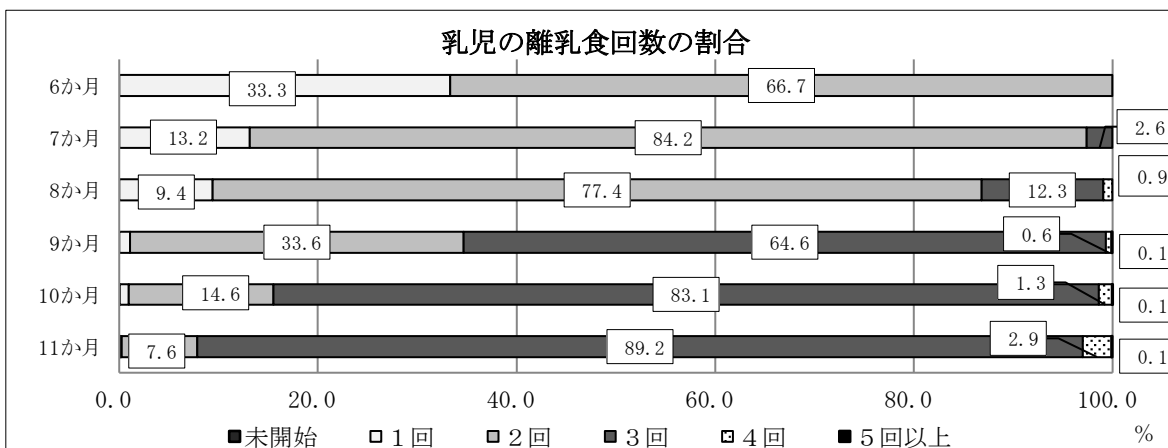
月齢	集計件数	母乳 (%)	混合 (%)	人工 (%)	離乳食実施状況 (%)
0か月	11,967	32.8	64.5	2.6	-
1か月	11,987	36.0	59.1	4.9	-
2か月	11,993	37.2	53.0	9.7	0.0
3か月	12,015	36.9	46.5	16.6	0.2
4か月	11,997	35.3	38.0	26.6	2.3
5か月	11,992	33.0	35.2	31.8	58.5
6か月	11,995	29.9	33.1	37.0	91.5
7か月	11,948	27.6	28.6	43.9	97.8
8か月	11,909	25.4	26.4	48.2	99.1
9か月	11,835	23.1	24.4	52.5	99.7
10か月	10,095	21.6	22.4	56.0	99.9
11か月	6,397	20.6	19.9	59.5	100.0
12か月	3,530	18.4	17.6	64.0	100.0
割合	-	30.2	38.0	31.8	-

注）月齢別栄養法の分類とは、月齢ごとに栄養法を単純に分類したものである。



4-2 月齢別離乳食回数（2回目受診時）

離乳食回数について、6か月から11か月児までの児を集計した。7か月児は2回食が84.2%、9か月児は3回食が64.6%となっている。



4-3 離乳食の状況（2回目受診時）

○離乳食の開始月齢（10か月児）

開始 月齢	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	小計	未開始	記入 なし
実人員	7	86	2,193	1,143	202	54	14	5	3,704	2	37
%	0.2	2.3	59.2	30.9	5.5	1.5	0.4	0.1	100.0	-	-

○離乳食の食べ方（6か月～11か月児）

単位：人

月齢	よく 食べる	嫌がる	時間が かかる	内容 不明	小計	未開始	記入 なし
6か月	3	-	-	-	3	-	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-	-
7か月	27	4	7	-	38	-	-
%	71.1	10.5	18.4	-	100.0	-	-
8か月	89	10	6	1	106	-	-
%	84.0	9.4	5.7	0.9	100.0	-	-
9か月	1,498	91	161	15	1,765	-	-
%	84.9	5.2	9.1	0.8	100.0	-	-
10か月	3,183	186	340	32	3,741	2	-
%	85.1	5.0	9.1	0.9	100.0	-	-
11か月	2,669	152	273	33	3,127	1	-
%	85.4	4.9	8.7	1.1	100.0	-	-
計	7,469	443	787	81	8,780	3	-
%	85.1	5.0	9.0	0.9	100.0	-	-

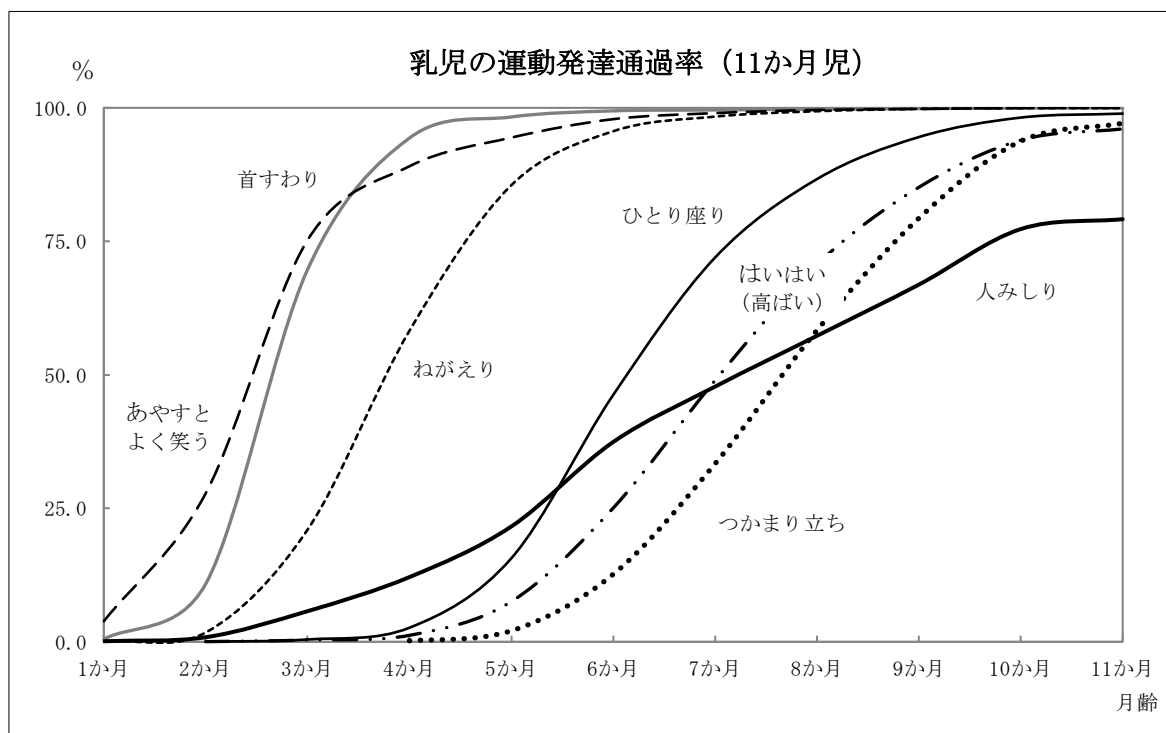
○ベビーフードの利用（6か月～11か月児）

単位：人

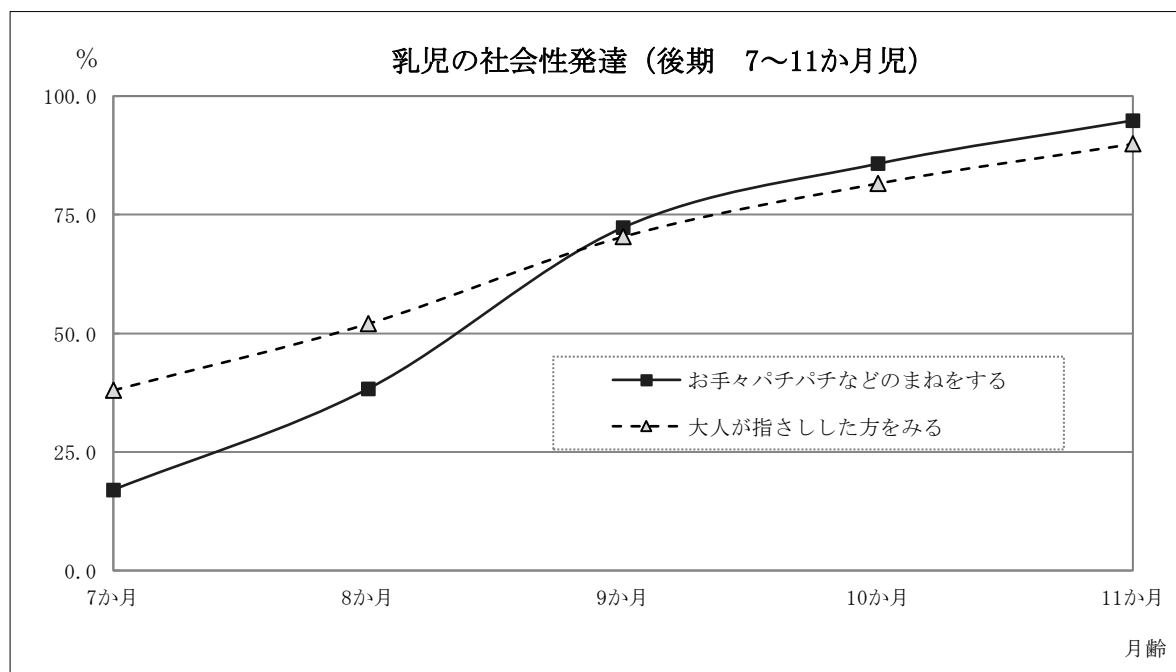
月齢	使わない	時々	よく 使う	内容 不明	小計	未開始	記入 なし
6か月	1	2	-	-	3	-	-
%	33.3	66.7	-	-	100.0	-	-
7か月	8	21	9	-	38	-	-
%	21.1	55.3	23.7	-	100.0	-	-
8か月	46	44	15	1	106	-	-
%	43.4	41.5	14.2	0.9	100.0	-	-
9か月	694	876	189	6	1,765	-	-
%	39.3	49.6	10.7	0.3	100.0	-	-
10か月	1,481	1,851	391	18	3,741	2	-
%	39.6	49.5	10.5	0.5	100.0	-	-
11か月	1,191	1,618	307	11	3,127	1	-
%	38.1	51.7	9.8	0.4	100.0	-	-
計	3,421	4,412	911	36	8,780	3	-
%	39.0	50.3	10.4	0.4	100.0	-	-

5 発達

乳児の運動発達の通過について、受診時の月齢が11か月児3,184人を対象に分類した。



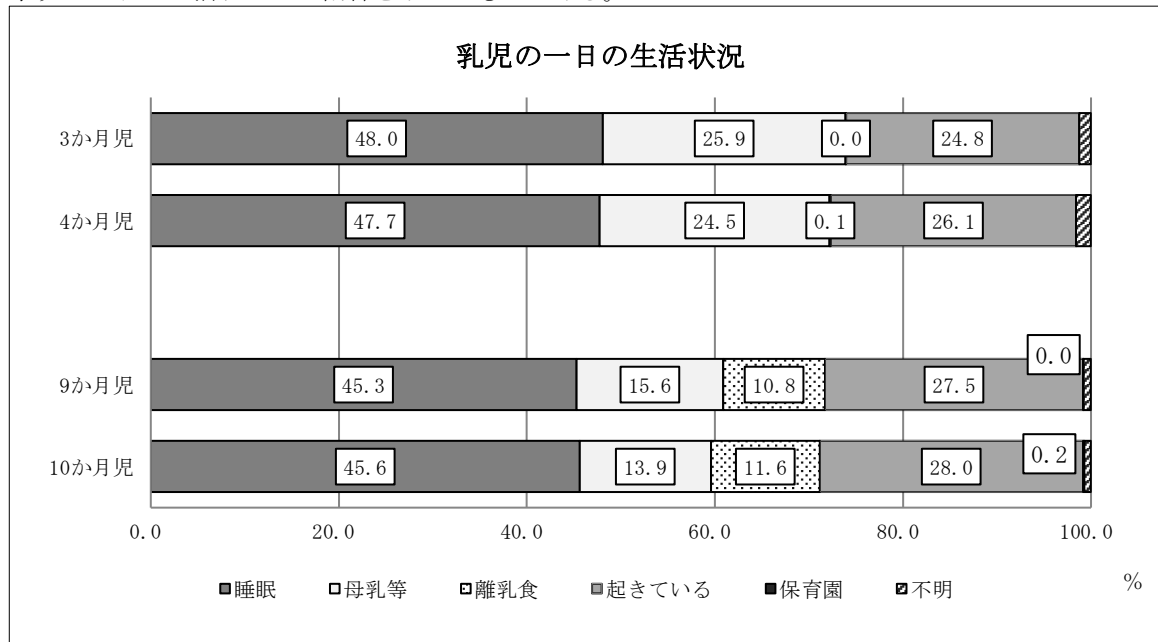
乳児の社会性の発達について、受診時の月齢が7～11か月の児10,984人を対象に分類した。



6 乳児の生活リズム

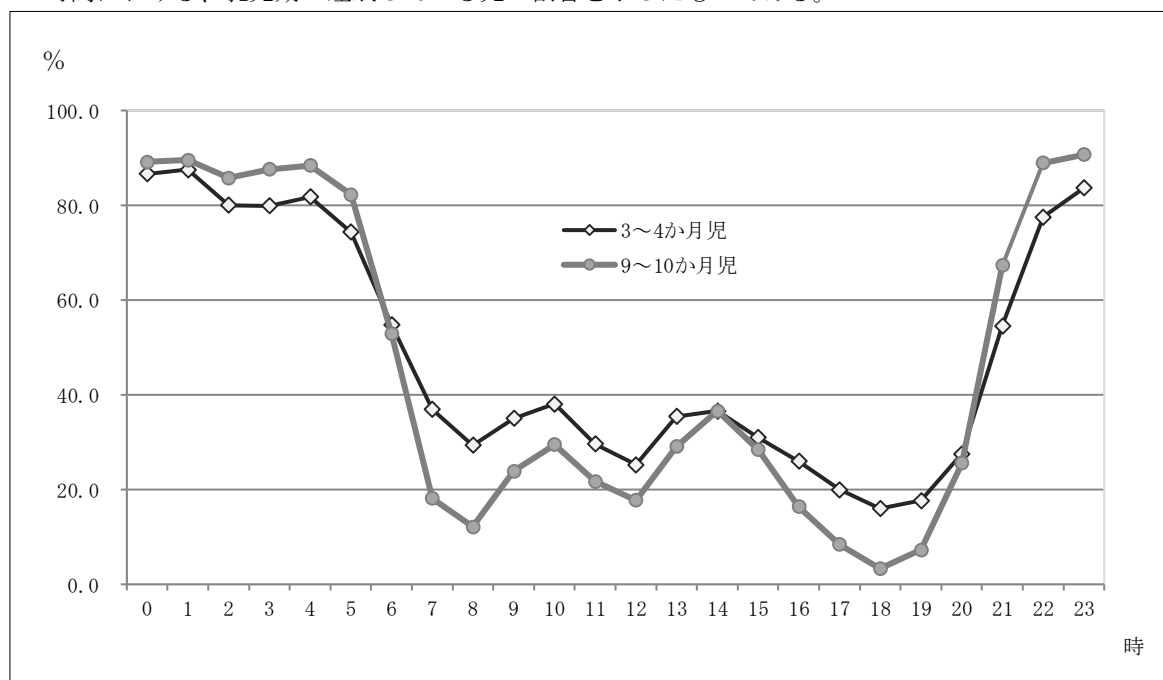
○乳児の一日の生活状況（3～4か月児・9～10か月児）

乳児の一日の生活リズムの割合を示したものである。



○乳児の一日の睡眠（3～4か月児・9～10か月児）

24時間における、乳児期の睡眠している児の割合を示したものである。



7 診察・検査結果

令和2年度の乳児一般健康診査の受診児は25,839人で、医師総合判定の結果、問題なし児が20,036人（77.5%）要相談等の何らかの判定がある児が5,803人（22.5%）となっている。

診察所見および検査については、診察所見ありの内訳は4,585件、貧血検査結果の異常がある児は1,871件で、延べ6,456件となっている。総合判定結果および診察所見について分類したものを以下に示す。

なお、貧血検査については乳児後期で集計した。

総合判定(実人員)

単位：人

判定			問題なし	判定結果異常等（実人員）							
				要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	小計	
受診者数		25,839	20,036	1,879	735	1,905	167	391	726	5,803	
%		100.0	77.5	7.3	2.8	7.4	0.6	1.5	2.8	-	
適正月齢	前期	集団	6,605	5,345	192	140	586	26	111	205	1,260
		個別	4,466	3,682	94	139	284	80	86	101	784
		小計	11,071	9,027	286	279	870	106	197	306	2,044
		%	100.0	81.5	2.6	2.5	7.9	1.0	1.8	2.8	-
	後期	集団	9,427	6,842	1,126	279	757	29	124	270	2,585
		個別	1,557	1,265	54	87	62	16	22	51	292
		小計	10,984	8,107	1,180	366	819	45	146	321	2,877
		%	100.0	73.8	10.7	3.3	7.5	0.4	1.3	2.9	-
月齢外	集団	3,159	2,382	395	56	203	7	35	81	777	
	個別	625	520	18	34	13	9	13	18	105	
	小計	3,784	2,902	413	90	216	16	48	99	882	

診察所見及び検査の内訳

計	(1) 診察所見	(2) 貧血検査の異常（後期）
6,456	4,585	1,871

(1) 有所見 (内訳)			計	発育	皮膚	頭頸部	顔面・ 口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部	腹部	その他 外陰部
			4,585	551	1,756	114	122	78	74	259	114	258
適正月齢	前期	集団	1,399	106	539	34	28	15	24	73	33	69
		個別	1,074	92	511	19	25	20	15	37	23	33
		小計	2,473	198	1,050	53	53	35	39	110	56	102
		%	100.0	8.0	42.5	2.1	2.1	1.4	1.6	4.4	2.3	4.1
	後期	集団	1,342	211	429	46	41	25	14	98	42	112
		個別	334	66	139	6	11	7	5	15	3	15
		小計	1,676	277	568	52	52	32	19	113	45	127
		%	100.0	16.5	33.9	3.1	3.1	1.9	1.1	6.7	2.7	7.6
	月齢外	集団	316	53	95	6	10	8	9	27	11	25
		個別	120	23	43	3	7	3	7	9	2	4
小計		436	76	138	9	17	11	16	36	13	29	

			背部	四肢	発達・ 神経	その他の 異常
			73	989	106	91
適正月齢	前期	集団	17	417	27	17
		個別	9	247	22	21
		小計	26	664	49	38
		%	1. 1	26. 8	2. 0	1. 5
	後期	集団	32	219	44	29
		個別	6	45	6	10
		小計	38	264	50	39
		%	2. 3	15. 8	3. 0	2. 3
月齢外	集団	8	51	4	9	
	個別	1	10	3	5	
	小計	9	61	7	14	

(2) 貧血検査の異常（後期）		計	適正月齢		月齢外	
			集団	個別	集団	個別
		1,871	1,396	3	470	2

※貧血は、ヘモグロビン値11.0g/dl未満を集計

（参照）統計資料 No. 3～4

7-1 診察有所見の内訳

有所見の内訳

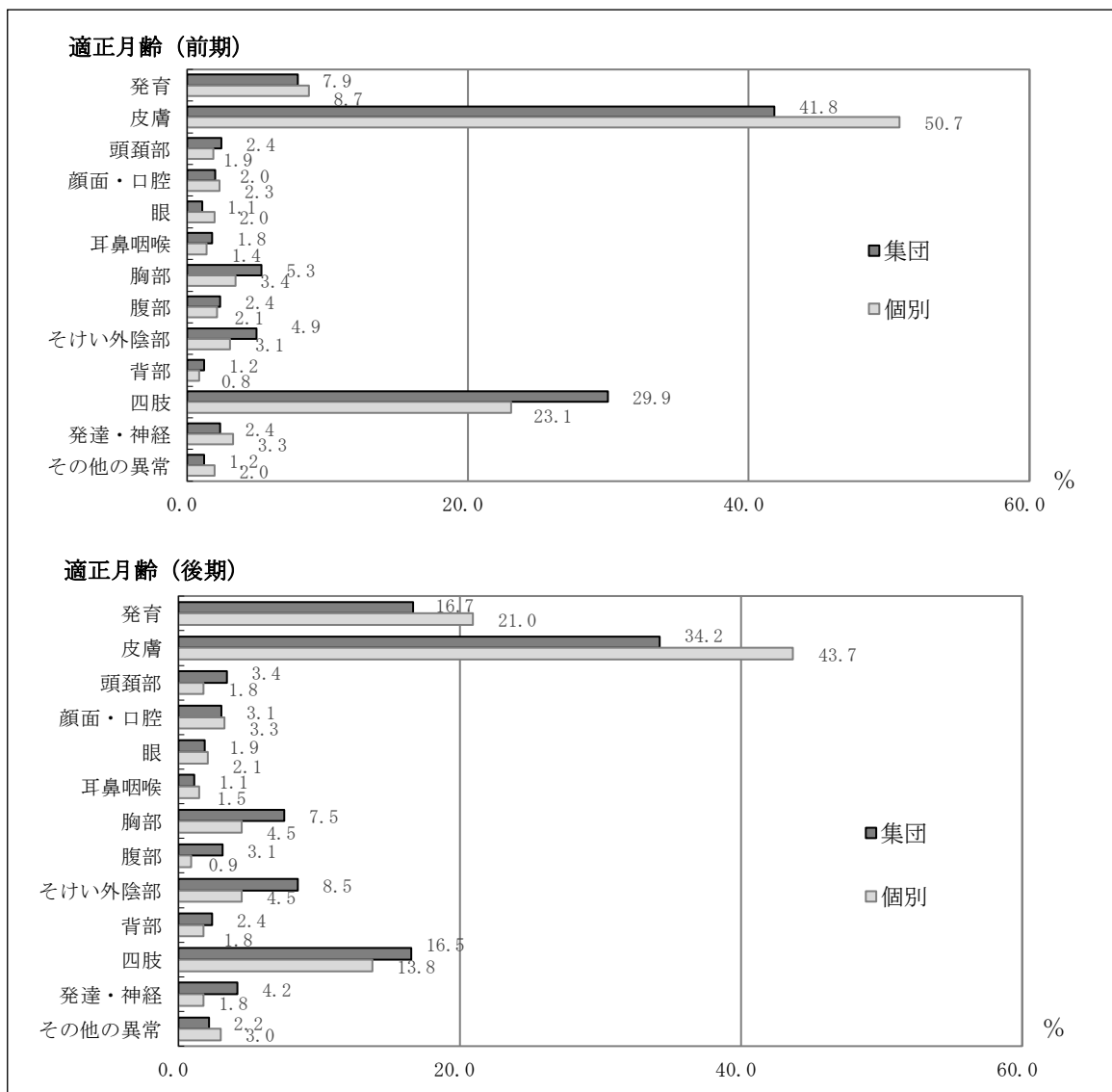
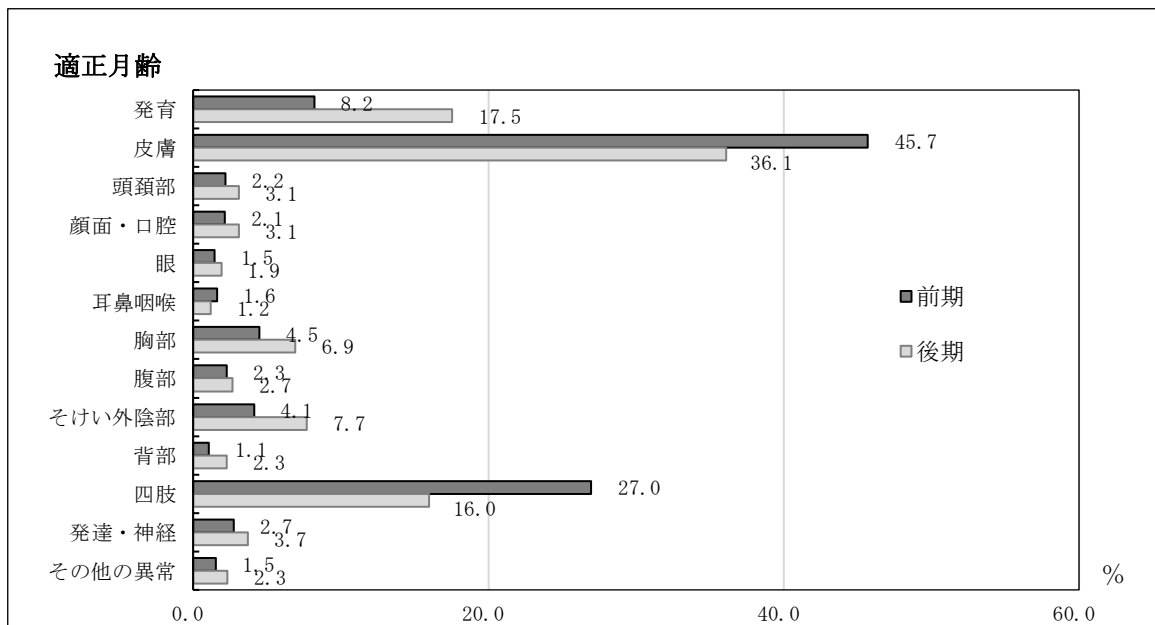
受診者数25,839人、うち診察所見のある児が4,585人（17.7%）となっている。診察有所見は複数記入がある場合、同部位内はシステム上1件のカウントになっている。部位内のすべての所見を含め延べ件数として示した。

				件数	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部
件数 (実人員)	適正月齢	前期	集団	1,399	106	539	34	28	15	24	73
			個別	1,074	92	511	19	25	20	15	37
			小計	2,473	198	1,050	53	53	35	39	110
			%	100.0	8.0	42.5	2.1	2.1	1.4	1.6	4.4
		後期	集団	1,342	211	429	46	41	25	14	98
			個別	334	66	139	6	11	7	5	15
			小計	1,676	277	568	52	52	32	19	113
			%	100.0	16.5	33.9	3.1	3.1	1.9	1.1	6.7
	月齢外	集団		316	53	95	6	10	8	9	27
		個別		120	23	43	3	7	3	7	9
		小計		436	76	138	9	17	11	16	36
延べ件数	適正月齢	前期	集団	1,459	110	585	34	28	15	25	74
			個別	1,125	93	545	20	25	21	15	37
			小計	2,584	203	1,130	54	53	36	40	111
			%	-	8.2	45.7	2.2	2.1	1.5	1.6	4.5
		後期	集団	1,406	224	459	46	41	25	15	101
			個別	346	70	146	6	11	7	5	15
			小計	1,752	294	605	52	52	32	20	116
			%	-	17.5	36.1	3.1	3.1	1.9	1.2	6.9
	月齢外	集団		330	57	99	6	10	8	10	27
		個別		127	23	47	4	7	3	7	9
		小計		457	80	146	10	17	11	17	36

				腹部	そけい外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他の異常
件数 (実人員)	適正月齢	前期	集団	33	69	17	417	27	17
			個別	23	33	9	247	22	21
			小計	56	102	26	664	49	38
			%	2.3	4.1	1.1	26.8	2.0	1.5
		後期	集団	42	112	32	219	44	29
			個別	3	15	6	45	6	10
			小計	45	127	38	264	50	39
			%	2.7	7.6	2.3	15.8	3.0	2.3
	月齢外	集団		11	25	8	51	4	9
		個別		2	4	1	10	3	5
		小計		13	29	9	61	7	14
延べ件数	適正月齢	前期	集団	33	69	17	419	33	17
			個別	23	33	9	248	35	21
			小計	56	102	26	667	68	38
			%	2.3	4.1	1.1	27.0	2.7	1.5
		後期	集団	42	114	32	222	56	29
			個別	3	15	6	46	6	10
			小計	45	129	38	268	62	39
			%	2.7	7.7	2.3	16.0	3.7	2.3
	月齢外	集団		11	25	8	52	8	9
		個別		2	4	1	10	5	5
		小計		13	29	9	62	13	14

(参照) 統計資料 No. 3~4

有所見の内訳（乳児）

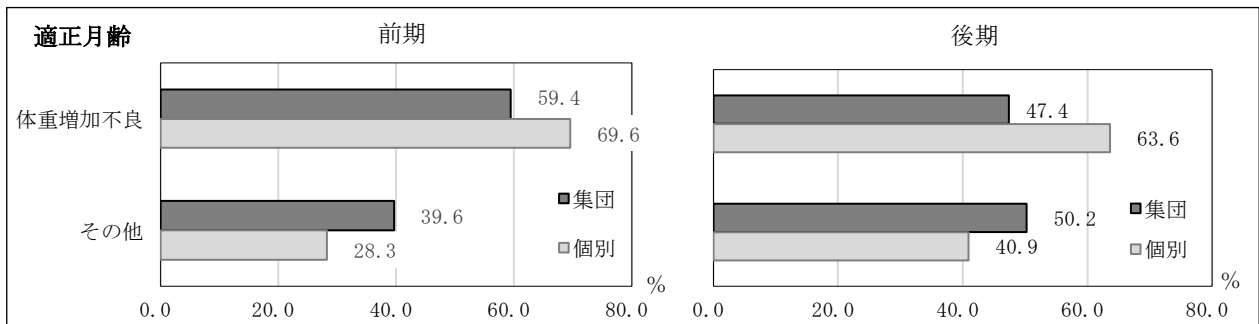


①＜発育＞

単位：件

件数 (実人員)				体重増加不良 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	106	63	59.4	42	39.6	5	4.7	110
		個別	92	64	69.6	26	28.3	3	3.3	93
	後期	集団	211	100	47.4	106	50.2	18	8.5	224
		個別	66	42	63.6	27	40.9	1	1.5	70
	小計			475	269	56.6	201	42.3	27	5.7
月齢外	集団		53	25	47.2	27	50.9	5	9.4	57
	個別		23	11	47.8	11	47.8	1	4.3	23
	小計		76	36	47.4	38	50.0	6	7.9	80
合計				305	-	239	-	33	-	577

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

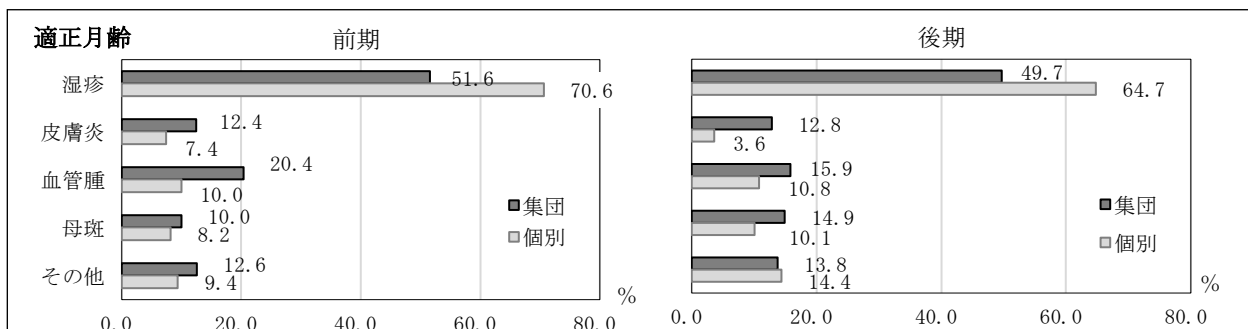


②＜皮膚＞

単位：件

件数 (実人員)				湿疹 %		皮膚炎 %		血管腫 %		母斑 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	539	278	51.6	67	12.4	110	20.4	54	10.0	68	12.6	8	1.5	585
		個別	511	361	70.6	38	7.4	51	10.0	42	8.2	48	9.4	5	1.0	545
	後期	集団	429	213	49.7	55	12.8	68	15.9	64	14.9	59	13.8	-	-	459
		個別	139	90	64.7	5	3.6	15	10.8	14	10.1	20	14.4	2	1.4	146
	小計		1,618	942	58.2	165	10.2	244	15.1	174	10.8	195	12.1	15	0.9	1,735
月齢外	集団		95	47	49.5	13	13.7	15	15.8	12	12.6	11	11.6	1	1.1	99
	個別		43	25	58.1	4	9.3	5	11.6	6	14.0	7	16.3	-	-	47
	小計		138	72	52.2	17	12.3	20	14.5	18	13.0	18	13.0	1	0.7	146
合計				1,014	-	182	-	264	-	192	-	213	-	16	-	1,881

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

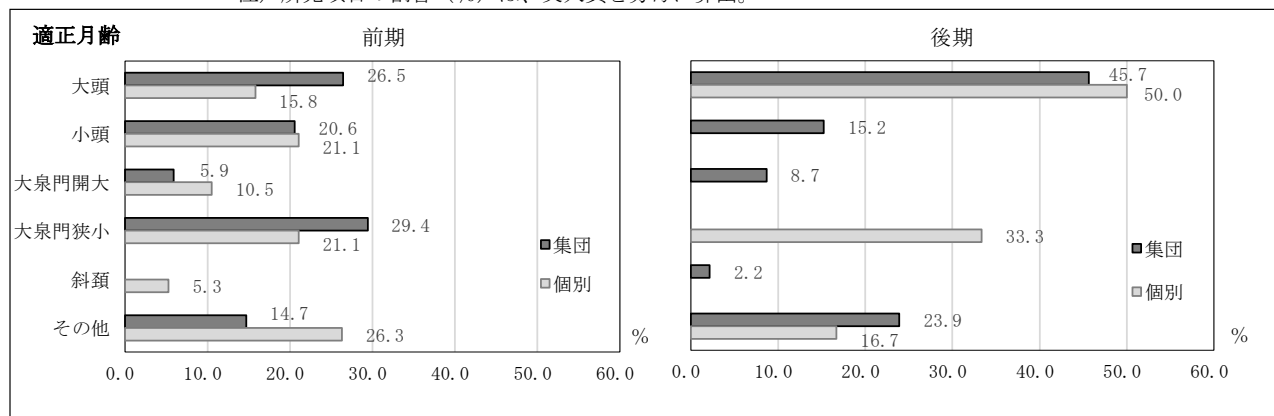


③＜頭頸部＞

単位：件

件数 (実人員)				大頭 %		小頭 %		大泉門開大 %		大泉門狭小 %		斜頸 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	34	9	26.5	7	20.6	2	5.9	10	29.4	-	-	5	14.7	1	2.9	34
		個別	19	3	15.8	4	21.1	2	10.5	4	21.1	1	5.3	5	26.3	1	5.3	20
	後期	集団	46	21	45.7	7	15.2	4	8.7	-	-	1	2.2	11	23.9	2	4.3	46
		個別	6	3	50.0	-	-	-	-	2	33.3	-	-	1	16.7	-	-	6
	小計			105	36	34.3	18	17.1	8	7.6	16	15.2	2	1.9	22	21.0	4	3.8
月齢外	集団		6	3	50.0	1	16.7	-	-	-	-	-	-	2	33.3	-	-	6
	個別		3	3	100.0	-	-	1	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	小計		9	6	66.7	1	11.1	1	11.1	-	-	-	-	2	22.2	-	-	10
合計				42	-	19	-	9	-	16	-	2	-	24	-	4	-	116

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

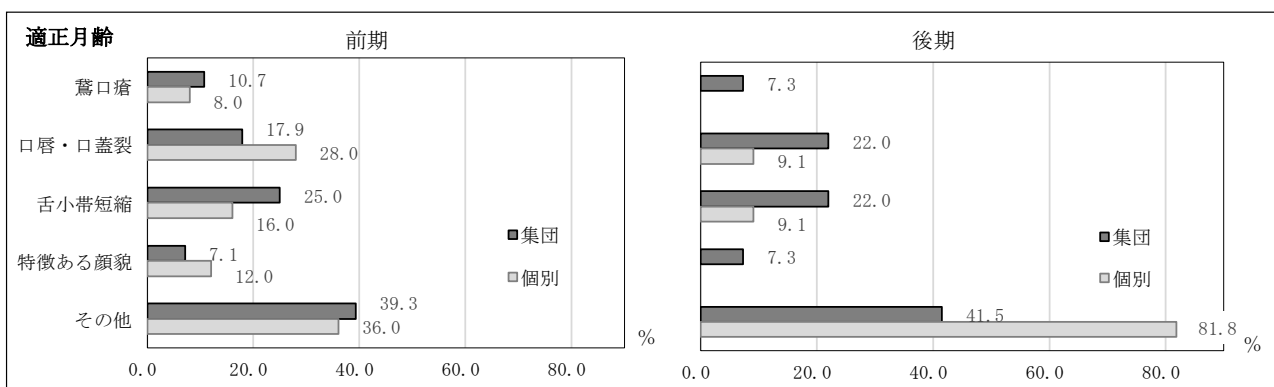


④＜顔面・口腔＞

単位：件

件数 (実人員)				平成17年度												
				顴口瘡 %		口唇・口蓋裂 %		舌小帯短縮 %		特徴ある顔貌 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	28	3	10.7	5	17.9	7	25.0	2	7.1	11	39.3	-	-	28
		個別	25	2	8.0	7	28.0	4	16.0	3	12.0	9	36.0	-	-	25
	後期	集団	41	3	7.3	9	22.0	9	22.0	3	7.3	17	41.5	-	-	41
		個別	11	-	-	1	9.1	1	9.1	-	-	9	81.8	-	-	11
	小計		105	8	7.6	22	21.0	21	20.0	8	7.6	46	43.8	-	-	105
月齢外	集団	10	2	20.0	3	30.0	-	-	-	-	5	50.0	-	-	10	
	個別	7	-	-	-	-	-	-	-	7	100.0	-	-	7		
	小計	17	2	11.8	3	17.6	-	-	-	-	12	70.6	-	-	17	
合計			10	-	25	-	21	-	8	-	58	-	-	-	122	

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

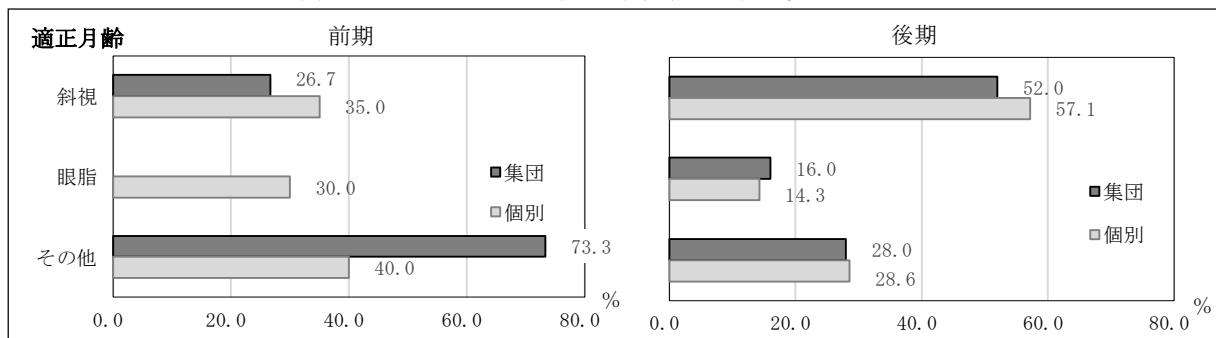


⑤＜眼＞

単位：件

件数 (実人員)				単位：円								
				斜視 %		眼脂 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	15	4	26.7	－	－	11	73.3	－	－	15
		個別	20	7	35.0	6	30.0	8	40.0	－	－	21
	後期	集団	25	13	52.0	4	16.0	7	28.0	1	4.0	25
		個別	7	4	57.1	1	14.3	2	28.6	－	－	7
	小計			67	28	41.8	11	16.4	28	41.8	1	1.5
月齢外	集団		8	4	50.0	1	12.5	3	37.5	－	－	8
	個別		3	－	－	－	－	3	100.0	－	－	3
	小計		11	4	36.4	1	9.1	6	54.5	－	－	11
合計				32	－	12	－	34	－	1	－	79

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

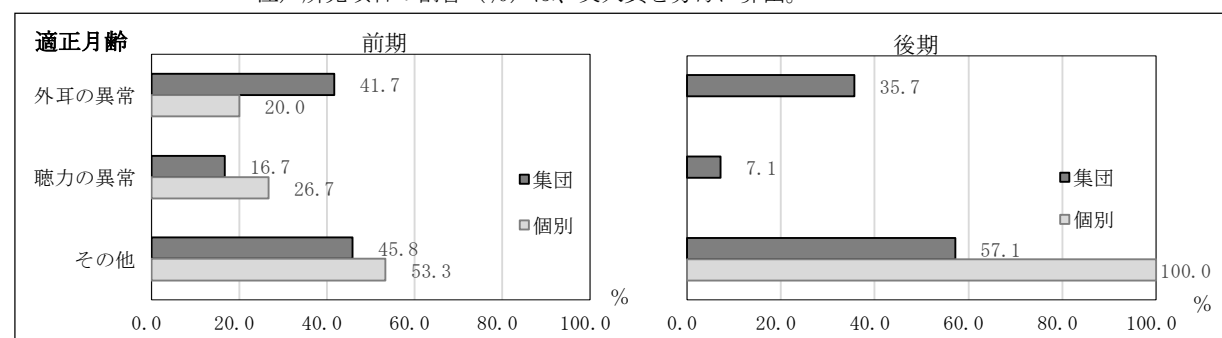


⑥＜耳鼻咽喉＞

単位：件

件数 (実人員)				単位：人								
				外耳の異常 %		聴力の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	24	10	41.7	4	16.7	11	45.8	-	-	25
		個別	15	3	20.0	4	26.7	8	53.3	-	-	15
	後期	集団	14	5	35.7	1	7.1	8	57.1	1	7.1	15
		個別	5	-	-	-	-	5	100.0	-	-	5
	小計			58	18	31.0	9	15.5	32	55.2	1	1.7
月齢外	集団		9	4	44.4	-	-	6	66.7	-	-	10
	個別		7	-	-	1	14.3	6	85.7	-	-	7
	小計		16	4	25.0	1	6.3	12	75.0	-	-	17
合計				22	-	10	-	44	-	1	-	77

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

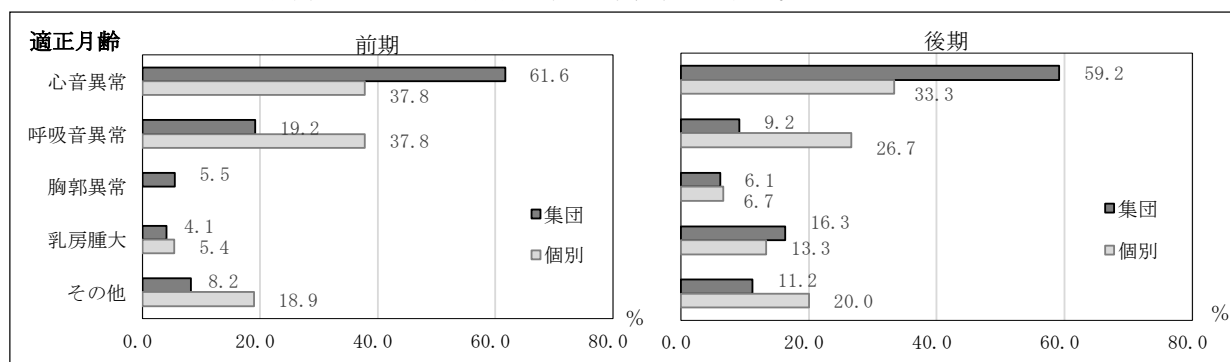


⑦＜胸部＞

単位：件

件数 (実人員)				心音異常 %		呼吸音異常 %		胸郭異常 %		乳房腫大 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	73	45	61.6	14	19.2	4	5.5	3	4.1	6	8.2	2	2.7	74
		個別	37	14	37.8	14	37.8	-	-	2	5.4	7	18.9	-	-	37
	後期	集団	98	58	59.2	9	9.2	6	6.1	16	16.3	11	11.2	1	1.0	101
		個別	15	5	33.3	4	26.7	1	6.7	2	13.3	3	20.0	-	-	15
	小計			223	122	54.7	41	18.4	11	4.9	23	10.3	27	12.1	3	1.3
月齢外	集団		27	17	63.0	-	-	2	7.4	5	18.5	3	11.1	-	-	27
	個別		9	3	33.3	4	44.4	-	-	1	11.1	1	11.1	-	-	9
	小計		36	20	55.6	4	11.1	2	5.6	6	16.7	4	11.1	-	-	36
合計				142	-	45	-	13	-	29	-	31	-	3	-	263

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

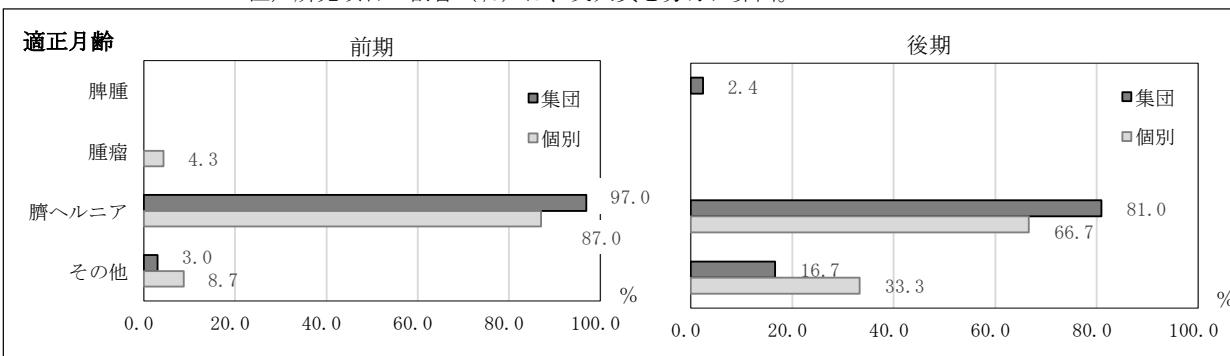


⑧＜腹部＞

単位：件

件数 (実人員)				脾腫 %		腫瘤 %		臍ヘルニア %		その他 %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	33	-	-	-	-	32	97.0	1	3.0	33
		個別	23	-	-	1	4.3	20	87.0	2	8.7	23
	後期	集団	42	1	2.4	-	-	34	81.0	7	16.7	42
		個別	3	-	-	-	-	2	66.7	1	33.3	3
	小計			101	1	1.0	1	1.0	88	87.1	11	10.9
月齢外	集団		11	-	-	-	-	8	72.7	3	27.3	11
	個別		2	-	-	-	-	2	100.0	-	-	2
	小計		13	-	-	-	-	10	76.9	3	23.1	13
合計				1	-	1	-	98	-	14	-	114

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

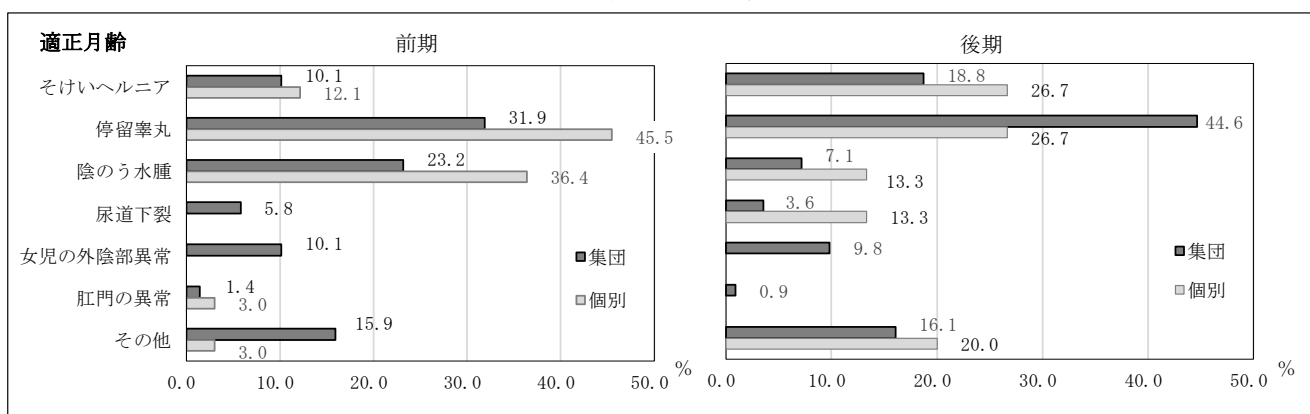


⑨＜そけい外陰部＞

単位：件

件数 (実人員)				単位：件																
				そけいヘルニア %		停留辜丸 %		陰のう水腫 %		尿道下裂 %		女児の外陰部異常 %		肛門の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	69	7	10.1	22	31.9	16	23.2	4	5.8	7	10.1	1	1.4	11	15.9	1	1.4	69
		個別	33	4	12.1	15	45.5	12	36.4	-	-	-	-	1	3.0	1	3.0	-	-	33
	後期	集団	112	21	18.8	50	44.6	8	7.1	4	3.6	11	9.8	1	0.9	18	16.1	1	0.9	114
		個別	15	4	26.7	4	26.7	2	13.3	2	13.3	-	-	-	-	3	20.0	-	-	15
	小計			229	36	15.7	91	39.7	38	16.6	10	4.4	18	7.9	3	1.3	33	14.4	2	0.9
月齢外	集団	25	7	28.0	6	24.0	4	16.0	2	8.0	2	8.0	-	-	4	16.0	-	-	25	
	個別	4	1	25.0	1	25.0	1	25.0	-	-	-	-	-	-	1	25.0	-	-	4	
	小計	29	8	27.6	7	24.1	5	17.2	2	6.9	2	6.9	-	-	5	17.2	-	-	29	
合計				44	-	98	-	43	-	12	-	20	-	3	-	38	-	2	-	260

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

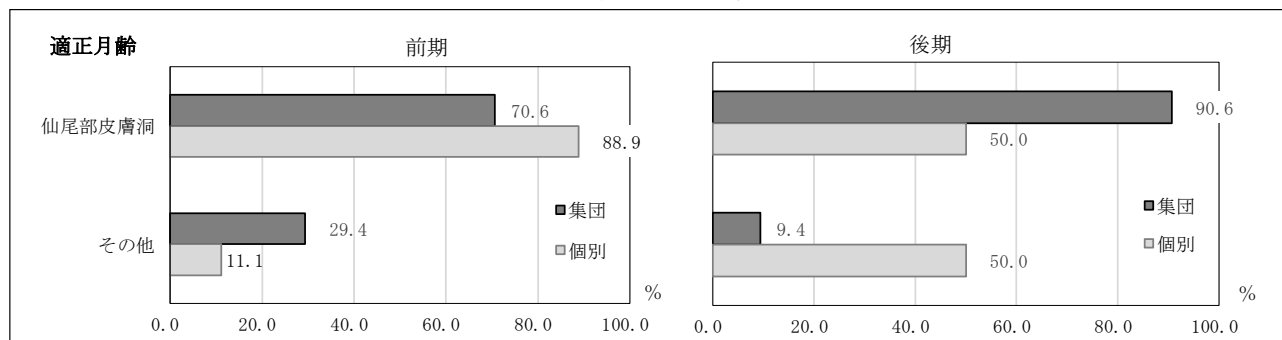


⑩＜背部＞

単位：件

件数 (実人員)				仙尾部皮膚洞 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	17	12	70.6	5	29.4	-	-	17
		個別	9	8	88.9	1	11.1	-	-	9
	後期	集団	32	29	90.6	3	9.4	-	-	32
		個別	6	3	50.0	3	50.0	-	-	6
	小計			64	52	81.3	12	18.8	-	-
月齢外	集団		8	5	62.5	2	25.0	1	12.5	8
	個別		1	1	100.0	-	-	-	-	1
	小計		9	6	66.7	2	22.2	1	11.1	9
合計				58	-	14	-	1	-	73

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

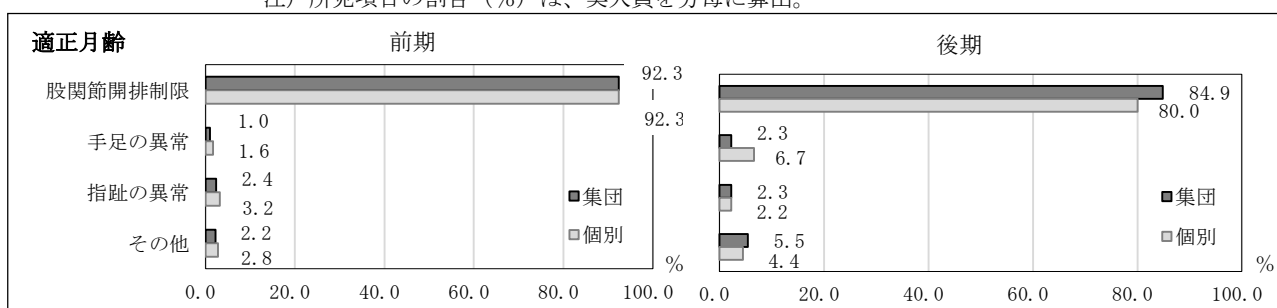


⑪<四肢>

単位：件

件数 (実人員)				単位：件										
				股関節開排制限 %		手足の異常 %		指趾の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	417	385	92.3	4	1.0	10	2.4	9	2.2	11	2.6	
		個別	247	228	92.3	4	1.6	8	3.2	7	2.8	1	0.4	248
	後期	集団	219	186	84.9	5	2.3	5	2.3	12	5.5	14	6.4	222
		個別	45	36	80.0	3	6.7	1	2.2	2	4.4	4	8.9	46
	小計			928	835	90.0	16	1.7	24	2.6	30	3.2	30	3.2
月齢外	集団		51	41	80.4	4	7.8	-	-	3	5.9	4	7.8	52
	個別		10	7	70.0	-	-	1	10.0	-	-	2	20.0	10
	小計		61	48	78.7	4	6.6	1	1.6	3	4.9	6	9.8	62
合計				883	-	20	-	25	-	33	-	36	-	997

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。

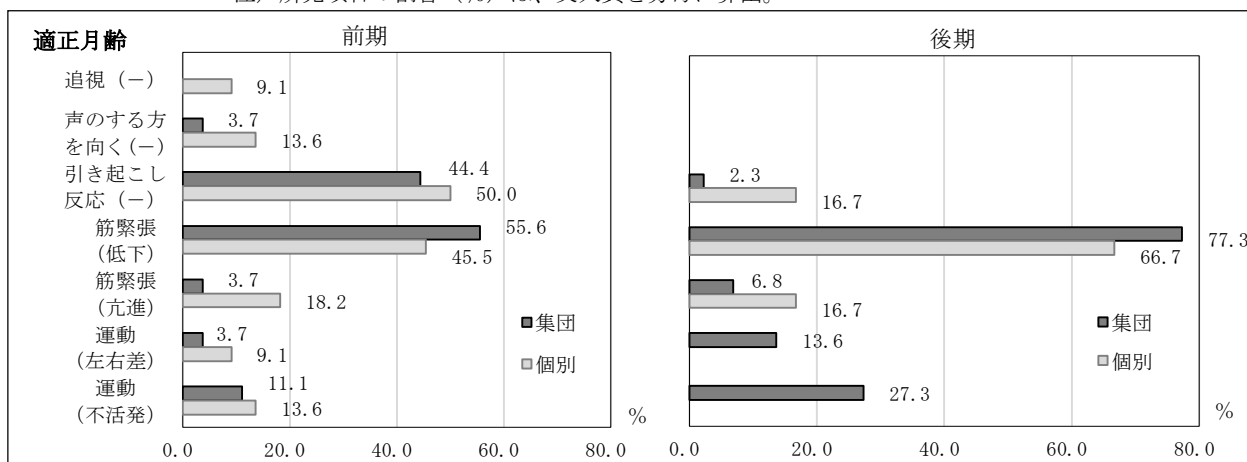


⑫<発達・神経>

単位：件

件数 (実人員)				単位：件															
				追視 (一) %		声のする方 を向く(一) %		引き起こし 反応 (一) %		筋緊張 (低下) %		筋緊張 (亢進) %		運動 (左右差) %		運動 (不活発) %		延べ 件数	
適正月齢	前期	集団	27	-	-	1	3.7	12	44.4	15	55.6	1	3.7	1	3.7	3	11.1		33
		個別	22	2	9.1	3	13.6	11	50.0	10	45.5	4	18.2	2	9.1	3	13.6	35	
	後期	集団	44	-	-	-	-	1	2.3	34	77.3	3	6.8	6	13.6	12	27.3	56	
		個別	6	-	-	-	-	1	16.7	4	66.7	1	16.7	-	-	-	-	6	
	小計			99	2	2.0	4	4.0	25	25.3	63	63.6	9	9.1	9	9.1	18	18.2	130
月齢外	集団		4	1	25.0	1	25.0	1	25.0	1	25.0	1	25.0	-	-	3	75.0	8	
	個別		3	-	-	-	-	-	-	2	66.7	1	33.3	-	-	2	66.7	5	
	小計		7	1	14.3	1	14.3	1	14.3	3	42.9	2	28.6	-	-	5	71.4	13	
合計				3	-	5	-	26	-	66	-	11	-	9	-	23	-	143	

注) 所見項目の割合(%)は、実人員を分母に算出。



7-2 検査結果の内訳

貧血検査

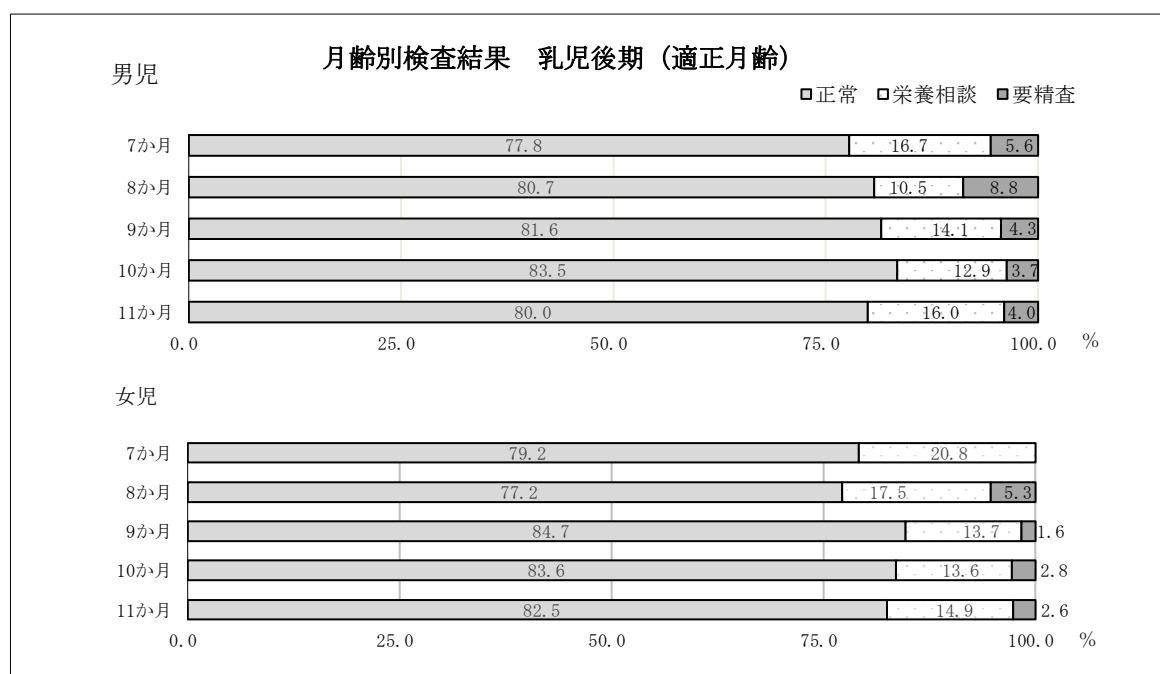
貧血検査は乳児後期の適正月齢と月齢外児を対象とし、検査を実施した児は11,174人（75.7%）、未検査は3,594人（24.3%）となっている。未検査が多いのは、本来貧血検査の対象とならない乳児前期児（1回目対象児）が、コロナ感染症の影響を受け後期月齢になったの受診となったことと、個別健診において貧血検査が未実施による。

検査結果の内訳は、要精査は349人（3.1%）、栄養相談が必要な児は1,522人（13.6%）、正常は9,303人（83.3%）となっている。

単位：人

後期受診者数		検査実施 小計	要精査 9.9 g/dl以下	栄養相談 10.0～10.9 g/dl	正常 11.0 g/dl以上	未検査	計
集団	適正月齢 男	4,056	163	579	3,314	751	4,807
	女	3,900	98	556	3,246	720	4,620
	計	7,956	261	1,135	6,560	1,471	9,427
	%	100.0	3.3	14.3	82.5	-	-
	月齢外 男	1,634	53	192	1,389	11	1,645
	女	1,510	32	193	1,285	4	1,514
	計	3,144	85	385	2,674	15	3,159
	%	100.0	2.7	12.2	85.1	-	-
	合計	11,100	346	1,520	9,234	1,486	12,586
	%	100.0	3.1	13.7	83.2	-	-
個別	適正月齢 男	25	-	2	23	756	781
	女	19	1	-	18	757	776
	計	44	1	2	41	1,513	1,557
	月齢外 男	16	-	-	16	332	348
	女	14	2	-	12	263	277
	計	30	2	-	28	595	625

（参照）統計資料 No. 7～8



8 総合判定

受診者数25,839人、うち医師の総合判定の結果は、問題なし児が20,036人、判定結果異常等あり児が実人員で5,803人（22.5%）となっている。

判定結果の内容には複数もあり、全てを含め集計した延べ件数は26,881件となる。その内訳は、問題なし20,036件、何らかの判定ありの延べが6,845件となっている。

単位：人

			受診者数	問題なし	判定結果異常等（実人員）						
					要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	小計
適正月齢	前期	集団	6,605	5,345	192	140	586	26	111	205	1,260
		個別	4,466	3,682	94	139	284	80	86	101	784
		小計	11,071	9,027	286	279	870	106	197	306	2,044
		%	100.0	81.5	2.6	2.5	7.9	1.0	1.8	2.8	－
	後期	集団	9,427	6,842	1,126	279	757	29	124	270	2,585
		個別	1,557	1,265	54	87	62	16	22	51	292
		小計	10,984	8,107	1,180	366	819	45	146	321	2,877
		%	100.0	73.8	10.7	3.3	7.5	0.4	1.3	2.9	－
月齢外	集団	3,159	2,382	395	56	203	7	35	81	777	
	個別	625	520	18	34	13	9	13	18	105	
	小計	3,784	2,902	413	90	216	16	48	99	882	

判定内容細分類（複数選択）

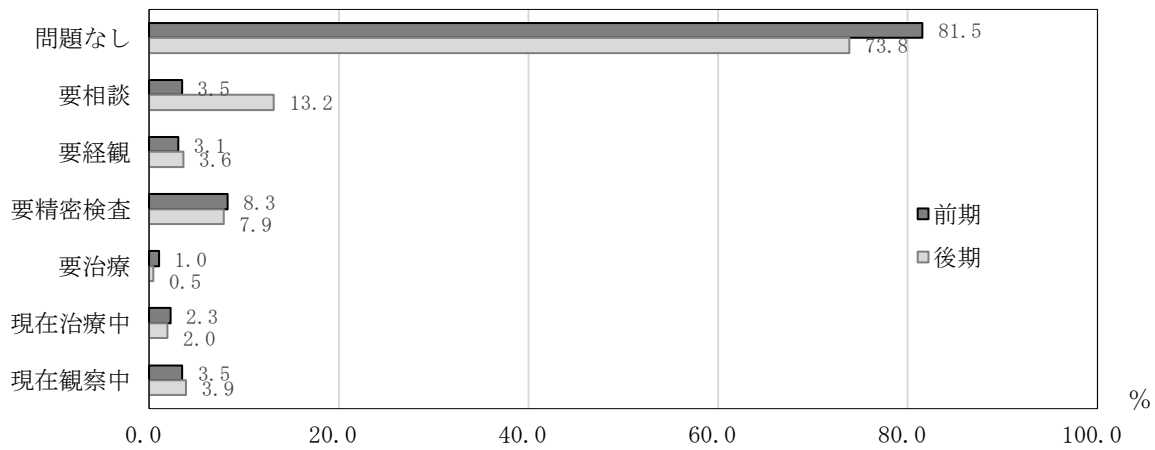
適正月齢	前期	集団	6,805	5,345	256	164	618	27	133	262	1,460
		個別	4,617	3,682	128	175	300	88	117	127	935
		計	11,422	9,027	384	339	918	115	250	389	2,395
		%	-	81.5	3.5	3.1	8.3	1.0	2.3	3.5	-
	後期	集団	9,900	6,842	1,371	303	803	32	183	366	3,058
		個別	1,614	1,265	75	96	63	18	32	65	349
		計	11,514	8,107	1,446	399	866	50	215	431	3,407
		%	-	73.8	13.2	3.6	7.9	0.5	2.0	3.9	-
月齢外	集団		3,299	2,382	457	60	218	8	58	116	917
	個別		646	520	20	39	13	11	21	22	126
	計		3,945	2,902	477	99	231	19	79	138	1,043

注）判定内容の割合（％）は、受診者数を分母に算出。

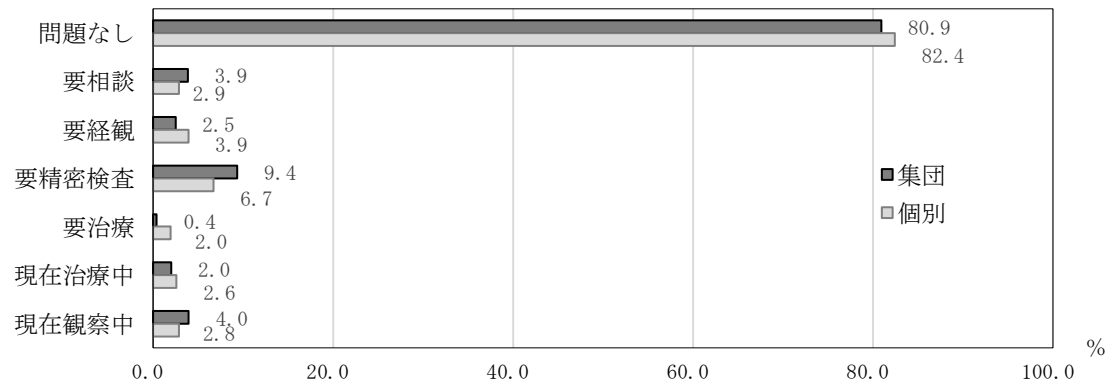
（参照）統計資料 No. 5～6 経年比較資料 No. 24

総合判定の内訳（乳児）

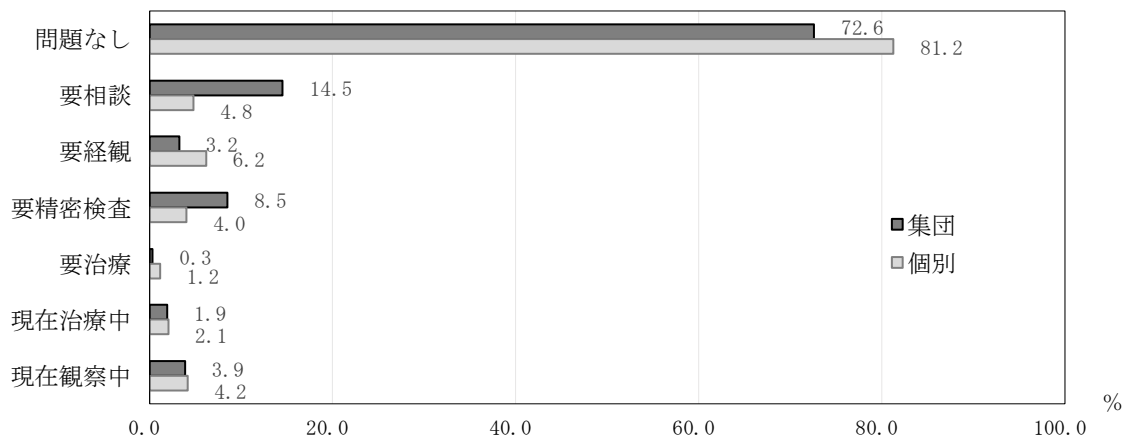
適正月齢



適正月齢（前期）



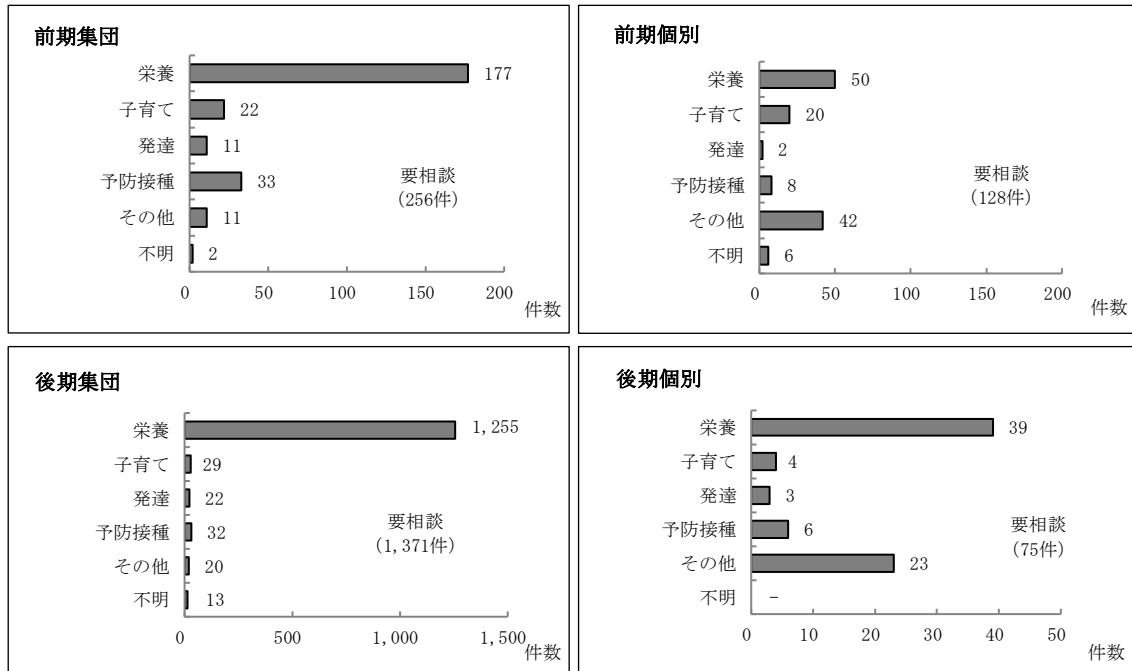
適正月齢（後期）



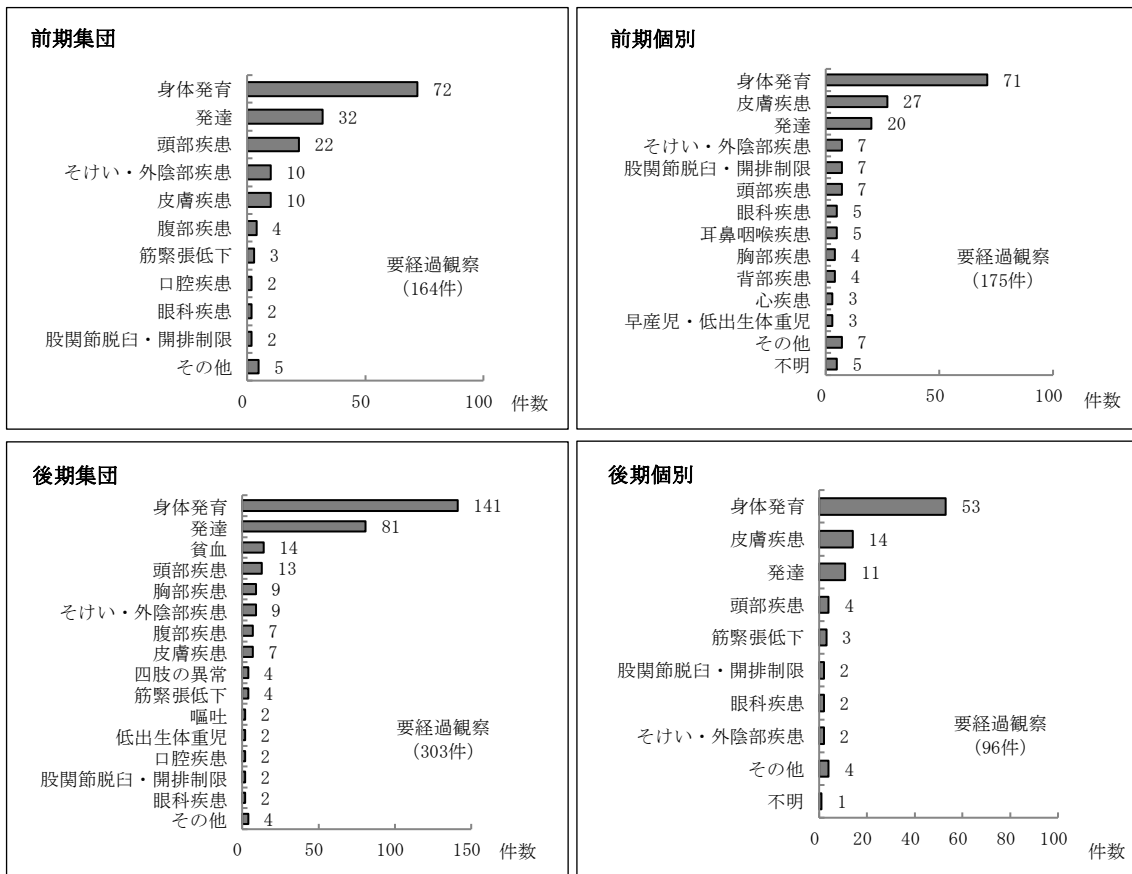
8-1 要相談について

医師の総合判定の結果で相談が必要な場合、専門職へつなぐ相談内容を示したものである。

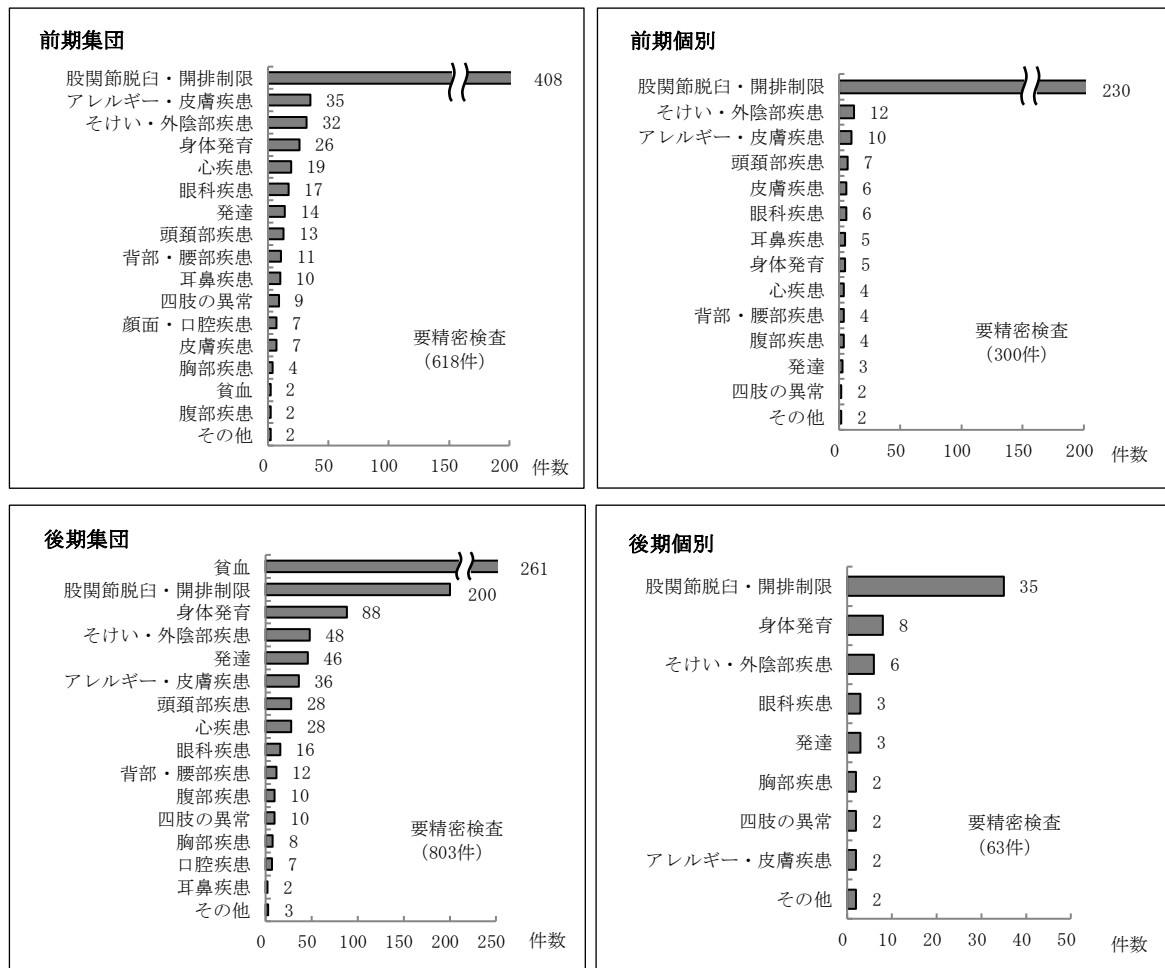
項目においては複数の判定記入があり、それらも含め分類した。



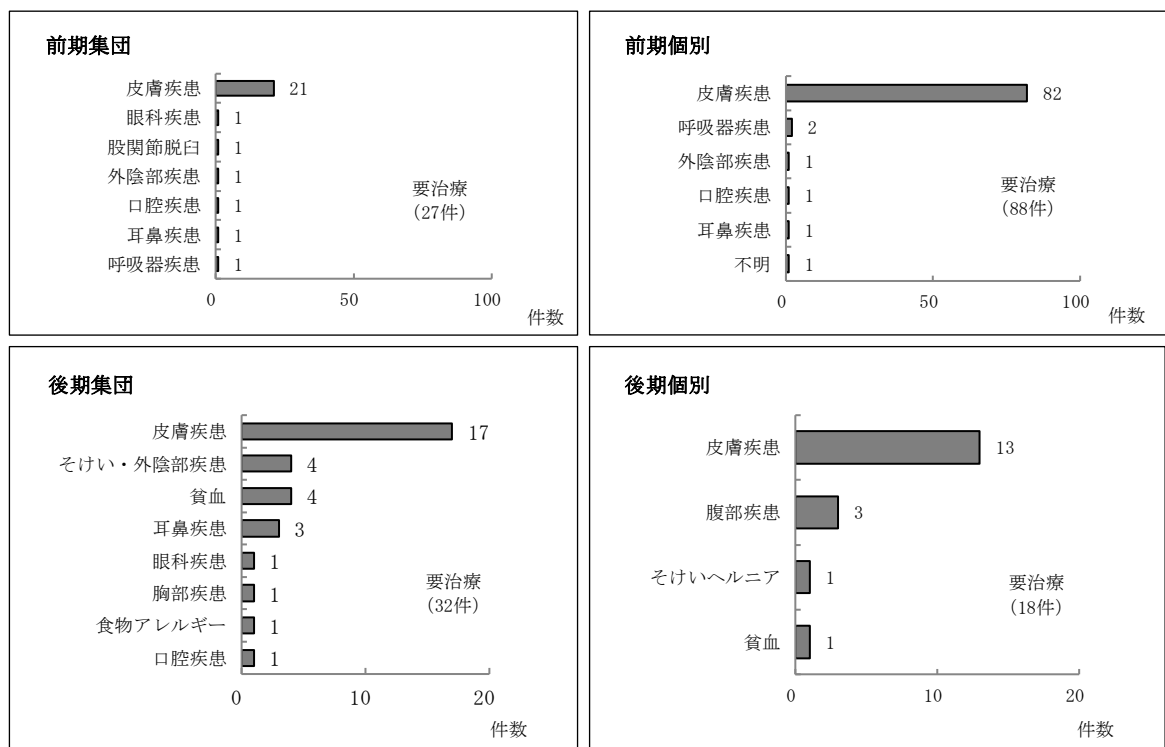
8-2 要経過観察について



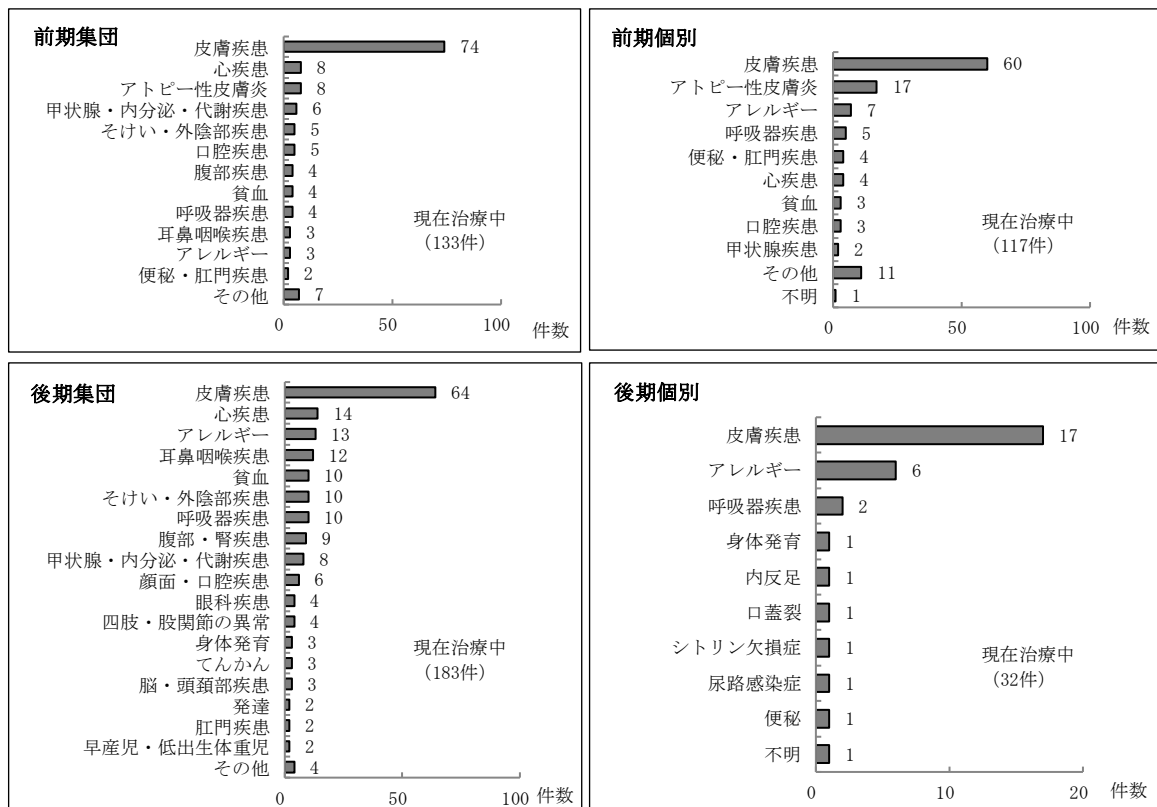
8-3 要精密検査について



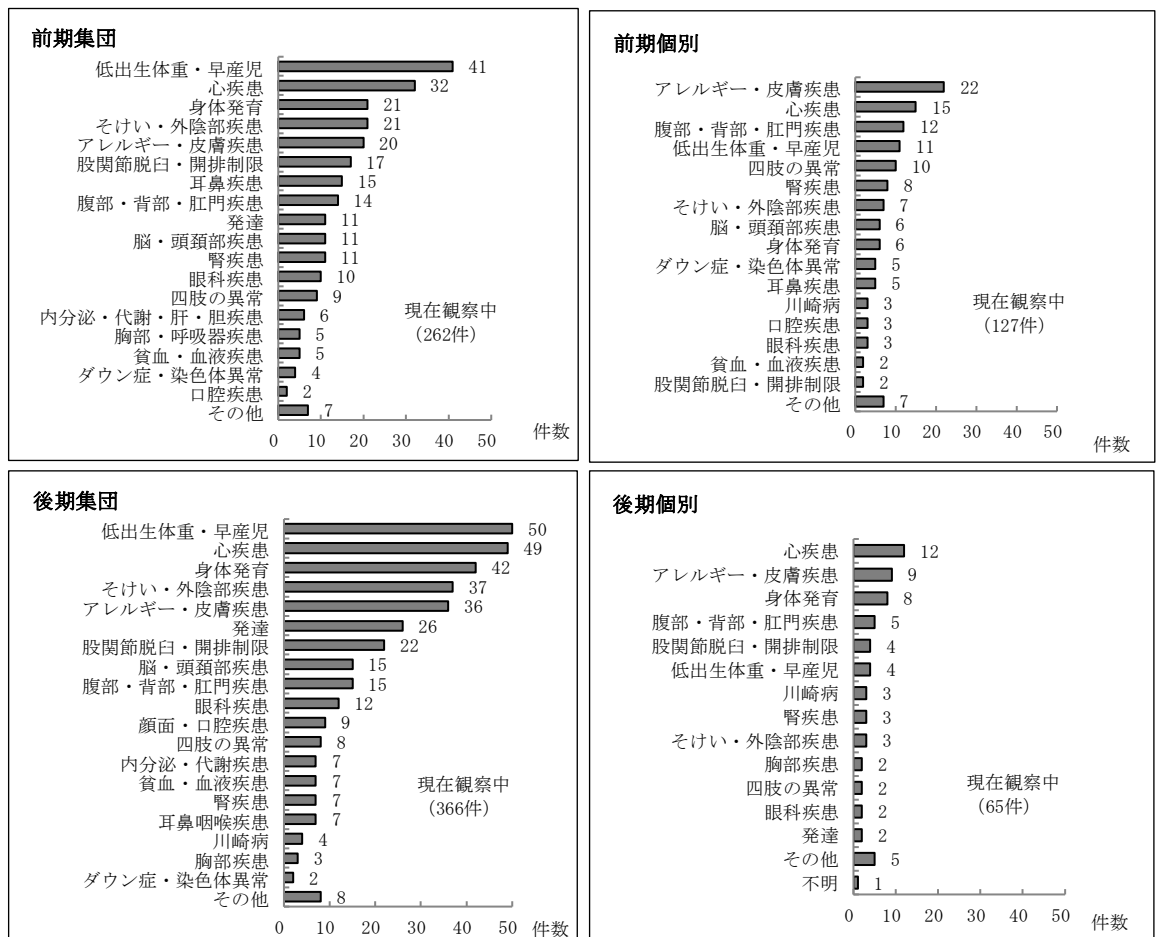
8-4 要治療について



8-5 現在治療中について



8-6 現在観察中について



9 問診・保健相談等の対応

9-1 保健師等による問診からの区分

問診からの区分は、問診担当保健師等から各専門職へ、該当児等に関し特に配慮して欲しい内容をメッセージとして届けるためのチェック欄である。以下は、その内容項目を示したものである。

実人員			配慮する項目の分類							
			延べ件数	栄養	家族状況	予防接種	子育て	発達	生活リズム	主訴
集団	適正月齢	6, 271	7, 249	1, 307	4	73	267	145	102	5, 351
		%	－	20. 8	0. 1	1. 2	4. 3	2. 3	1. 6	85. 3
	月齢外	1, 255	1, 455	266	3	20	53	45	14	1, 054
		%	－	21. 2	0. 2	1. 6	4. 2	3. 6	1. 1	84. 0
	計	7, 526	8, 704	1, 573	7	93	320	190	116	6, 405
個別	対応なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－

(参照) 統計資料 No. 13

9-2 保健師等による保健相談状況

保健師等による保健相談の対応と医師による総合判定状況を示したものである。

保健師等による					医師の総合判定（実人員）						
保健相談			受診者数	%	問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中
集団	適正月齢	要経観	2,339	14.6	534	242	275	1,151	25	29	83
		結果説明	12,771	79.7	10,914	996	129	143	29	202	358
		記入なし	922	5.8	739	80	15	49	1	4	34
		計	16,032	－	12,187	1,318	419	1,343	55	235	475
	月齢外	要経観	400	12.7	102	63	43	166	3	5	18
		結果説明	2,584	81.8	2,149	310	12	24	2	29	58
		記入なし	175	5.5	131	22	1	13	2	1	5
		計	3,159	－	2,382	395	56	203	7	35	81
	計	要経観	2,739	14.3	636	305	318	1,317	28	34	101
		結果説明	15,355	80.0	13,063	1,306	141	167	31	231	416
		記入なし	1,097	5.7	870	102	16	62	3	5	39
		計	19,191	－	14,569	1,713	475	1,546	62	270	556
個別	対応なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

(参照) 統計資料 No. 14

9-3 保健師等による相談内容

保健師等の保健相談で要経過観察とした内容である。

保健師等			要経過観察内訳									
			実人員	延べ件数	栄養	子育て	発達	発育	生活習慣	検査	疾病	その他
集団	適正月 齢	2, 339	2, 531	226	174	203	346	23	810	63	103	583
		%	-	9. 7	7. 4	8. 7	14. 8	1. 0	34. 6	2. 7	4. 4	24. 9
	月 齢外	400	425	48	33	23	60	4	112	16	22	107
		%	-	12. 0	8. 3	5. 8	15. 0	1. 0	28. 0	4. 0	5. 5	26. 8
	計	2, 739	2, 956	274	207	226	406	27	922	79	125	690
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 15

10 栄養相談の対応

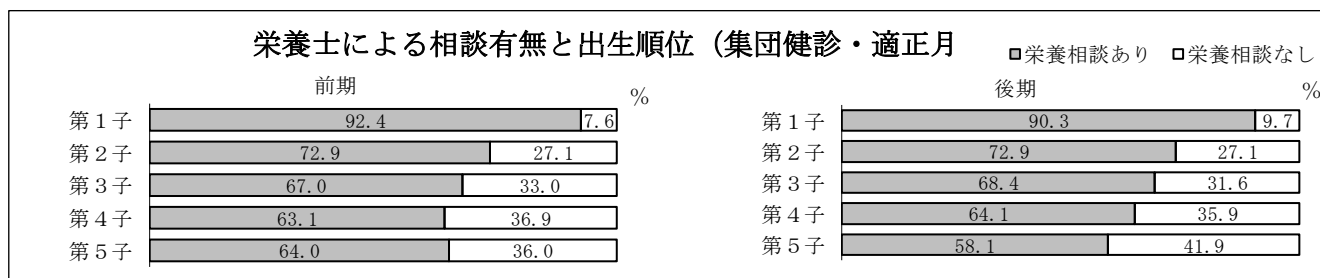
10-1 栄養士による相談有無と出生順位

栄養士の相談対応有無と児の出生順位について集計したものである。

受診月齢			受診者数	第1子		第2子		第3子		第4子		第5子以上		不明	
				相談あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
集団	適正月齢	前期	6,605	2,284	189	1,548	576	831	409	286	167	130	73	82	30
		%	－	92.4	7.6	72.9	27.1	67.0	33.0	63.1	36.9	64.0	36.0	73.2	26.8
		後期	9,427	3,401	364	2,162	803	1,173	543	389	218	122	88	134	30
		%	－	90.3	9.7	72.9	27.1	68.4	31.6	64.1	35.9	58.1	41.9	81.7	18.3
		小計	16,032	5,685	553	3,710	1,379	2,004	952	675	385	252	161	216	60
	月齢外		3,159	991	133	702	336	417	220	130	87	47	41	38	17
		%	－	88.2	11.8	67.6	32.4	65.5	34.5	59.9	40.1	53.4	46.6	69.1	30.9
	計		19,191	6,676	686	4,412	1,715	2,421	1,172	805	472	299	202	254	77
	個別	対応なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 16



10-2 栄養士による相談有無と貧血の指導区分

栄養士の相談対応有無と児の貧血の指導区分について集計したものである。

後期 受診者数			栄養相談あり			栄養相談なし			貧血検査
			要精査 9.9以下	栄養相談 10.0～ 10.9	正常 11.0 以上	要精査 9.9以下	栄養相談 10.0～ 10.9	正常 11.0 以上	
集団	適正月齢	9,427	247	1,104	4,914	14	31	1,646	1,471
	%	100.0	2.6	11.7	52.1	0.1	0.3	17.5	15.6
	月齢外	3,159	81	371	1,869	4	14	805	15
	%	100.0	2.6	11.7	59.2	0.1	0.4	25.5	0.5
	小計	12,586	328	1,475	6,783	18	45	2,451	1,486
個別	適正月齢	1,557	-	-	-	1	2	41	1,513
	月齢外	625	-	-	-	2	-	28	595

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 17

注) 貧血検査は乳児後期のみで集計。

